

## 学術フォーラムの概要について（事後報告）

1 名 称：食料システムから地球温暖化の抑制を考える

2 日本学術会議以外の共同主催団体等：なし

3 開催日時：令和5年3月11日（土）13：00～17：30

4 開催場所：日本学術会議講堂（オンライン併用）

5 開催趣旨：

農水畜産業による食料生産から加工・流通を経て消費・廃棄に至るサプライチェーンの全体システムとしての食料システムが地球環境、特に温暖化に与える影響が、近年さまざまな研究から明らかになってきました。本フォーラムでは、「食」という、誰もが自分事と認識できる身近なテーマを切り口として、カーボンニュートラルの実現に向けた取組を多角的に俯瞰し、市民を含むマルチセクターで課題を共有することにより、今後の研究開発および産学公民連携の道筋を見通すことを目的とします。

6 参加人数：

講演者等：15名

その他の参加者： 現地参加 7名 ウェビナー参加者数121名

7 特記事項：

本フォーラムの成果は、食料科学委員会、農学委員会所属の各分科会の審議活動に反映される。